

メータオ・クリニック支援の会（JAM） 会報メール 第89号

[2016年11月号]

NPO法人メータオ・クリニック支援の会（JAM）支援者の皆様

いつもご支援していただき、誠にありがとうございます。
JAM 会報メール第89号をお送りします。

JAM は2008年3月に発足されたNGOです。ビルマ/ミャンマーからタイへ貧困や戦火を逃れてきた人々の病院、メータオ・クリニックの活動を支援する目的で設立されました。

支援者の皆様へJAMの最新の活動をほぼ毎月中～下旬ごろ会報メールにて発信いたします。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

<目次> [ページ]

イベントのご案内

クラウドファンディングに挑戦中！

メソトマンスリー

国内から

編集後記

次号の予定



イベントのご案内

いよいよ、今月の26、27日が近づいてまいりました！！
ご都合がよろしければ、ぜひ、お越してください。

①現地派遣員JAM活動報告会&交流会

※この報告会&交流会は、賛助会員以外の方もご参加いただけます。
お知り合いも誘ってぜひご参加ください。
まだ、お席に少々余裕がございます。お問い合わせください！

現地派遣員神谷看護師がメソトより帰国し、1年間の活動について報告します。
例年の報告会とは少し形を変えて、今年はお食事をしながらの交流会です。
より深く、ミャンマーやメータオ・クリニックについて語り合いませんか？

日時：2016年11月27日(日) 17:30～20:30

場所：DINING & BAR GRANT (ダイニング&バーグラント)

最寄駅：浜松町駅、大門駅

参加費：4,000円(食事代として。お料理と飲み放題込みの金額です。)

※万一、キャンセルされる場合は前々日(11月25日)までにご連絡ください。
それ以降のキャンセルの場合、お料理等の準備の都合上、参加費をご負担いただかなければなりませんのでご了承ください。

内容：現地派遣員(神谷友子看護師)によるJAMの活動報告、交流会

参加方法：メールにて事前申し込み制

申し込み締め切り日：11月25日(金)

申し込み方法：

メールタイトルに「活動報告会、交流会参加申込み」とご記入の上、
以下情報と合わせて当会アドレス“support@japanmaetao.org”までお送りください。

- (1) 氏名
- (2) 住所
- (3) 所属
- (4) 電話番号



(5) パソコンメールからの連絡がつくメールアドレス

② ミャンマー祭り 2016

ミャンマーの食や伝統品のお店もたくさん出るので、日本にいながらミャンマーを感じられるお祭りです。

現地派遣員の神谷看護師もメソトから参加予定です！（夜は、活動報告会&交流会）

日時：2016年11月26(土)27日(日) 10:00から18:00(27日は16:00まで)

場所：浄土宗大本山 増上寺（東京タワーが間近に見えます）

最寄駅：JR線・東京モノレール 浜松町駅から徒歩10分
都営地下鉄三田線 御成門駅・芝公園から徒歩3分

クラウドファンディングに挑戦中！

このたび、JAMは、初めてのクラウドファンディングに挑戦しています。
<https://readyfor.jp/projects/maetaoclinic-nurse>

クラウドファンディングとは、群衆（Crowd）と資金調達（Funding）という言葉を組み合わせた造語で、インターネットを通じて不特定多数の人から資金を集める仕組みのことを言います。

今回、JAMがお世話になっているのは、READYFORという会社で日本で最初の、そして最大のクラウドファンディングサービスを提供しておられるところです。

このプロジェクトは12月30日（金）午後11:00までに3,000,000円以上集まった場合に成立となります。300万円に1円でも満たなかった場合は、不成立となり、集まったお金は、全額、ご支援を申し出ていただいた方々に返金となります。

**タイ・ミャンマー国境の街に設立された、総合診療所「メータオ・クリニック」
13万人のミャンマー移民の命を支えるため、看護ケアスタッフを育てたい！**





【詳しくは・・・】

「READYFOR」を検索してサイトにアクセス
↓
ページの下のほうにある「募集中のプロジェクト」をクリック。
↓
いろいろな方々のプロジェクトが掲載されています。
(見ているだけでも、とても興味深いです)
↓

その中から・・・

**タイ・ミャンマー国境の街に設立された、総合診療所「メータオ・クリニック」
13万人のミャンマー移民の命を支えるため、看護ケアスタッフを育てたい！**

をみつけてクリック！
↓
プロジェクトの詳細が書いてありますので、ご覧いただき、ご支援していただければ幸いです。

11/17日現在（残り日数43日）、支援総額 1,076,000 円になりました。
91人の方々にご支援いただき、誠にありがとうございます。

メソトマンスリー

【メソト＝神谷 友子】



メータオ・クリニックでの 看護実技チェック

みなさま、こんにちは。



11月14日は満月でした。毎年この時期のタイでは灯籠流しのお祭り、ロイクラトンが各地で催されています。現在タイでは、プミポン・アドゥンヤデート国王陛下の崩御に伴い、国を挙げての服喪期間中です。1年間は黒い色の服を着用し、にぎやかなイベントは縮小・自粛モードとなっています。今年はこのロイクラトンのお祭りを開催しない地域もあるようです。町中の公共施設では国王の肖像画が飾られていて、メータオ・クリニックの診察受付の広場の前にも大きな絵が設置されました。

看護トレーニング中のスタッフたちは、10月にターソンヤン病院での実習から戻った後、それぞれの病棟での勤務を再開しました。タイの公立病院で学んだことを取り入れようと、試行錯誤しています。使い方がわからなくて放置していたカートに注射針などの医療材料をセットしたり、クリニック全体で導入しようとしている救急カートの備品を整理したり、カルテへの記録の方法を見直そうとしています。でも、先輩スタッフの理解が得られなかったり、資源が足りなかったり、なかなか思うようにはいきません。

今回の看護トレーニングでは、基礎的な看護技術の手順を34項目作成して、技術チェックをしています。火傷の手当て、注射薬の準備と患者さんへの注射、検査用の血液の採取や、体を清潔にするケアも含まれています。実技チェックでは、注射用の針を扱うときには血管内の挿入する針先の部分は清潔を保つために触らないようするのですが、その針に触れてしまったり、点滴用に腕の血管に刺したまま残しておく針を固定する部分のテープに日付を書き忘れてしまったり。また、必要な物品を最初に準備するのを忘れてしまって、いざ使うときに気が付いてその場で準備したり。ごみを入れるものを準備せずに、ごみの置き場がなくてとりあえずそのあたり(清潔なものを置くところなので、ごみを置いてはいけないところ)に置いてみたり。まだまだ病棟内でのフォローがたくさん必要だと実感しています。

12月には今回のトレーニング生の実技チェックを終えて、1期生のトレーニングは終了となる予定です。あと1か月みんな頑張ってください！！



小児科病棟で足を洗う実技チェック中。
こどもの様子を気にしながら
しっかり洗えています。



先輩スタッフもチェックリストの説明中。

手洗いチェッカーを使っての手洗い指導

メータオ・クリニックの疾病対策健康促進部門では、メソト地域での移民学校の生徒への健康教育のトレーニングを、今年タイ行政から任されて実施しています。

昨年度 Azbil みつばち倶楽部様のご支援で導入した SARAYA 様の手洗いチェッカーを使って、手洗いがしっかりできているかをチェック！子どもたちはみんなブラックライトで光る自分の手を見て、興味津々でチェッカーをのぞきこんでいます。洗い残しがあると恥ずかしそうに照れ笑いをして、走ってもう一度手を洗い直しに行きます。子どもたちはとても楽しみながら手洗いのことを理解できているようです。



洗い残しはないかな？

国内から

【沖縄＝中村ひとみ】

卒業研究

皆さまこんにちは。JAM正会員の中村ひとみと申します。私は沖縄の大学に通っている4年次の看護学生で、去年はスタディツアーの担当をしていました。

11月現在、看護の実習は全て終わったのですが、看護師の国試の準備や卒業研究に日々追われております。

卒業研究ではJAM代表の小林潤教授のもと、ラオスの母子保健について研究しています。ラオスでは、医療施設を利用しない妊産婦さんの割合が高く、出産前・後検診を受けなかったり自宅出産する人が多数います。妊産婦さんが医療施設を利用しない理由は、妊産婦さん



やその家族の文化的な要因や経済的な要因など様々考えられますが、私は医療者側にも原因があるのではないかと考え、医療者側の要因をテーマに研究しています。今年の3月にラオスに行き、ヘルスセンターと郡病院の看護師さんにインタビューしてきました。



インタビューを実施した郡病院です



インタビュー実施したヘルスセンターです



ヘルスセンターの近くの村です



村で出産する場合、家ではなくこのような小屋や森の中で出産することがあります

たった2度のインタビュー内容を分析した研究ですが、ラオスの医療者の現状の研究の一つとして少しでも母子保健事業の促進の役にたてればと考えています。

編集後記

最近、いよいよ今月末に迫ったミャンマー祭りと活動報告会の準備のラストパートです。当日の天気は、どうかなあ。あんまり寒くありませんように。晴れますように。そして、たくさんの皆様と楽しい時間が過ごせますように。

次号の予定

次号は、12月中～下旬ごろ配信の予定です。ホームページは、随時更新していきますのでぜひ、お時間があるときにご覧ください。



